



新年の挨拶

八重瀬町長 中村 信吉

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、地球温暖化による自然災害、経済不況、凶悪犯罪の増加など暗い一年でございましたが、平成二十年のねずみ年をこのように町民の皆様とともに祝うことができますことを、心からお喜び申し上げます。

また、町民の皆様におかれましては、平素より町政のさまざまな分野にわたりまして温かいご理解とご協力を賜り、心よりお礼を申し上げます。

昨年は、行財政改革、集中改革プラン、新総合計画、土地利用計画策定へのスタートの年となりました。

事業面で申し上げますと、伊覇、屋宜原区画整理事業、集落排水事業、国道五〇七号、三三一号も順調に進んでおり、平成二十年度には具志頭小学校の基本設計や具志頭社会体育館のリニューアル事業も採択される見通しとなっており、引き続き国、県への要請活動を行い主要事業の早期実現に邁進していく所存でありますので町民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

町民の皆様には、行財政懇談会をはじめ、町民アンケートなど新しいまちづくりの指針となる総合計画に御意見、御要望を頂き感謝と敬意を表したいと思います。

また、地方分権が大きく叫ばれる中、日本全国が大きく様変わりする中において、私たち八重瀬町もこの時代の大きなうねりの荒波に埋没することなく、新たなスタートがきれましたことを心よりうれしく思っております。

これもひとえに、議会議員の皆様、各字、自治会長皆様、そして、温かいご理解とご支援を賜りました町民の皆様方に心より感

謝を申し上げます。

さて、今年も、これからの八重瀬町の十年間のまちづくりの指針となる総合計画を策定し、本格的な施策を実行に移していく年になります。

合併を機に、合併の効果である行政コストの削減による簡素で効率的な行財政運営を図り、町民の目線に立ち、町民に心豊かな、安心、安全なまちづくりを基軸とし、新たな行政需要に対応できる行政基盤の確立を図りながら、今まで培われてきた歴史、伝統及び文化を大切に受け継ぎ、先人たちが残した足跡を守りながら、新たな歴史を残していけるよう町民の皆様とともに、行政運営に邁進して参る所存であります。

そのためには、行政だけでなく、町民の皆様の知恵と勇気も必要になってまいります。

町民の皆様のもちづくりへの積極的な参画をお願いしながら、一体感のある地域づくりを目指したいと思います。

また、新しい八重瀬町の町花、町木、町花木、町魚も決まりましたので、町民の皆様が親しみをもち、愛され、広く普及して頂くようお願い申し上げますと共に末永くこの町花、町木、町花木、町魚がご愛顧されますことを願うものであります。行政としても、積極的にホームページや広報活動等を周知していきたいと思っております。

新春の門出にあたり、新しい年が、町民の皆様と八重瀬町にとりまして、夢と希望に満ちた幸多い年になりますよう心からお祈り申し上げます、新年にあたってのごあいさつといたします。

平成二十年一月四日



平成二十年新年の挨拶

八重瀬町議会議長 神谷信吉

町民の皆様あけましておめでとうございます。

平成二十年の新年にあたり、町議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

第二期八重瀬町議会議長として、一年を経過しましたが、昨年中は議員各位を始め、町民の皆様のご指導、ご協力により議会議長としての重責を果たすことが出来、大過なく新年を迎えることができましたことを心から感謝申し上げます。

これまで同様、議会の円滑な運営と町政の進展を第一義として、誠心誠意努力して参ります。

新年を迎え心新たに「大地の活力とうまみちの魂が創り出す自然共生の清らまち」を目標に魅力ある住み良い八重瀬町づくりに向一層の努力をしていく所存であります。昨年は八重瀬町行政改革大綱が策定され、行政改革集中プランの実施計画に沿った町づくりが進められると思います。地方分権の時代を迎え、市町村の自主的な地域づくりが求められております。

新年度（平成二十年度）予算編成においても、各自治体同様厳しい財政状況になることが予想されます。

また、国内においては、日本政府とオーストラリアとのEPA（経済連携協定）が進められており、それが結ばれると沖縄農業の砂糖きび、パイナップル、牛肉及び乳製品に大きな影響を及ぼすといわれており、その品目の柔軟性に十分配慮するよう国に要望しているところであります。県内では、高校教科書から、第二

次大戦における軍命による「集団自決」の記述が削除される問題があり、史実を正しく伝えるよう教科書検定意見の撤回を求めております。

原油価格の値上がり等、依然として経済は厳しい状況が続いており、就職難、失業率の問題等大変重要な課題と思っております。議会においても厳しい予算の中で、住民福祉の向上、住民サービスの維持、自主財源の確保、事業実施の面でより効率的な行政運営が図られるよう十分チェックしていかなければならないと思っております。

町民の付託に応えられるよう、議員一丸となって議会運営をしていく決意であります。

結びに、議会に対する更なるご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。町民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

平成二十年一月一日

